

復刻版

THE Y's MEN'S CLUB of TOKYO GREEN

The Service Club Of The YMCA

2023.04



東京グリーン

Chartered 1973

〒135-0016
東京都江東区東陽 2-2-20
東京 YMCA 東陽町センター内
TEL 03-3615-5565 FAX 5578



To Acknowledge the Duty that Accompanies Every Right

< 2023.04 >

BULLETIN

2022年7月~2023年6月

会長 樋口 順英
副会長 青木 方枝
書記 樋口 順英
会計 柿沼 敬喜
監事 柿沼 敬喜
監査 西澤 紘一
担当主事 木村 卓司

国際会長 ウルリック・ラウリドセン 主題「輝かそう、あなたの光を」(デンマーク)
同スローガン「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」
アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン 「新しい時代と共にエレガントに変化を」(台湾)
東日本区理事 佐藤重良「未来に向けて今すぐ行動しよう」(甲府 21)
関東東部部長 工藤大丈「新規技術(テクノロジー)を縦横に駆使し、効率を重んじる。
すべては、プレミアムな価値と体験を産むために」(東京ベイサイド)
クラブ会長 樋口順英「安全・愉快・安心」(東京グリーン)

4月 イースター

「私はよみがえりであり、命である。私を信じる者はたとえ死んでも生きる」
(ヨハネによる福音書 11章 25節)

永遠の命の原点である。すべて世俗的なしがらみから解放されたことを示す。

2023年04月例会

日時:2023年04月19日(水) 18:30~20:30

場所:東京 YMCA 東陽町センター

受付:青木メン、進行:樋口メン

開会点鐘 樋口 会長
ワイズソング・ワイズの信条 全 員
聖句・お祈り 西澤 メン
ゲスト、ビジター紹介 樋口 会長
ゲストスピーチ

佐藤 健 様(千葉市少年自然の家 所長)

演題「アマチュア天文家の楽しみ」

報告

創立50周年記念例会 実行委員長 柿沼 メン

神田川船の会・

YMCA 報告

閉会点鐘 樋口 会長

50周年記念例会を終えて

50周年記念例会実行委員長 柿沼 敬喜

おかげさまで本年4月8日、我がクラブは設立50周年を迎えました。

50周年記念例会は、昨年8月に準備委員会を設立してスタートしました。

コロナ終息の見通しのない中、防染対策で出席人数や飲食等の条件を満たす会場探しからはじめましたが、運よく以前利用した当会場が空いていました。

しかし、防染対策につきホテルと協議した結果、①料理は個人毎のコース料理とし、②各テーブルは通常10人着席を6人に減じることになりました。このため参加者数を制限せざるをえず大変ご迷惑をお掛けしてしまいました。

例会当日はメンバー全員がマスクとクラブ半纏を着用し、各自の分担役割に抛り参加者を迎えることにしました。

縦社会である会社生活を終えそれなりの地位だったメンバーが多く、横社会であるボランティアクラブで黙々と役割を全うする姿に改めて敬服しました。

なお、例会はタイムキーパー係のお陰で時間内に終り、最後にメンバー全員で仲間達のお見送りして無事終了しました。

メンバー各位のご尽力に改めて御礼申し上げます。

【例会出席率】 在籍:14名 3月出席率10/12 83%

出席:3月 KKR ホテル東京
(メン12名、メネット0名) 計12名

【ニコニコ】 ¥67,200

◆設立50周年記念例会 報告

おかげさまで下記のとおり、設立50周年記念例会を執り行うことができました。

これを節目に新しいスタート地点に立ちたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。(樋口)

日時:2023年3月22日(火) 13:30~16:30

場所:KKR ホテル東京

第1部 記念式典(13:30~13:50)

- 開会点鐘:樋口メン
- ワイズソング:全員
- 聖句・祈祷:古平メン
- 会長挨拶(歓迎の言葉):樋口メン
- 来賓祝辞 東京 YMCA 副総主事 星野 太郎
東日本区理事 佐藤 重良
- メモリアル(塩入公之助・浅見隆夫・布上征一郎 各メンを偲んで) ♪/映像(Beethoven/Cavatina)

第2部 ミニ・コンサート(13:55~14:40)

アンディムジーク(ピアノトリオ)

第3部 記念祝会(14:50~16:30)

- 祝辞: 京都パレスクラブ会長 古川 安雄
東京江東クラブ 藤井 寛敏
- 食前の感謝:西澤メン
- 乾杯: 次期東日本区理事 山田 公平
- 会食・歓談・クラブ50周年の写真映像
- 参加クラブの紹介
- チャーターメンバーに記念品贈呈
- 東京 YMCA に記念品贈呈
- 謝辞:柿沼メン
- 閉会点鐘:樋口メン



<朝の記念撮影>

<当日欠席のメンバー>



根本メン

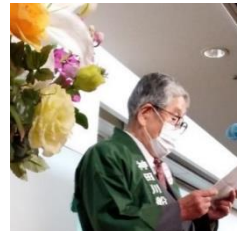


新倉メン



【第1部 記念式典】

<聖句・祈祷> 古平メン



<会長挨拶> 樋口メン



<来賓祝辞>

東京 YMCA 副総主事
星野 太郎 様

東日本区理事
佐藤 重良 様



<メモリアル>

塩入公之助・浅見隆夫・布上征一郎 各メンを偲んで



【第2部 ミニ・コンサート】 演奏者「アンディムジーク」

<演奏曲目>

(ピアノトリオ)

・ハイドン:

ピアノトリオ第25番

・ドビュッシー:

ピアノトリオ第3楽章

・シャンソン3曲

・シューマン:「献呈」
(アンコール)

・シベリウス:ワイズソング、 シューベルト:「音楽に寄せて」



【第3部 記念祝会】

＜司会＞高谷 久



＜司会＞西澤 久



＜各テーブルのベストショット＞



＜祝辞＞

京都パレスクラブ会長
古川 安雄 様



東京江東クラブ
藤井 寛敏 様



＜食前の感謝＞

西澤 久



＜乾杯のご発声＞

次期東日本区理事
山田 公平 様



＜会食のもよう＞



【写真ご協力】
伊丹一之 様
(東京むかで)

＜チャーターメンバーに記念品贈呈＞

古平メン(右)、青木メン(左)、ありがとうございました。



＜東京 YMCA に記念品贈呈＞ 樋口メンから星野様へ



＜謝辞＞ 柿沼メン

＜閉会点鐘＞ 樋口メン



＜閉会後のお見送り＞

本日はありがとうございました！



◆2023年4月 第一例会のご案内
卓話者に佐藤 健さんを迎えて

日時:2023年4月19日(水)18:30~20:30

場所:東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンター

卓話者:佐藤 健 さん(千葉市少年自然の家 所長)

演 題:「アマチュア天文家の楽しみ」

～昨今の天文現象を通じて

アマチュア天文学の楽しさを伝えます～

佐藤 健氏プロフィール

【略歴】1955年東京生まれ

・高校時代から

バックパッカー

法政大学地理学科

卒業

【職歴】・1979年東京 YMCA

に入り、野尻・妙高、杉並などを担当。

新潟県立こども自然王国にも。

現千葉市少年自然の家 所長

(千葉 YMCA・伊藤忠 UC グループ)

【個人活動】日本自然保護協会自然観察指導員

千葉県昆虫談話会

【趣味等】天体観望、登山、ロングトレイル歩き、昆虫

採集

★ご出席の方は、お弁当の用意をしますので、
4月17日(月)までに青木メンまでご連絡ください。



◆今後の主な行事予定

- 1) 6月3日(土)~4日(日):東日本区大会(甲府)
- 2) 6月10日(土):第87回「神田川船の会」
- 3) 7月29日(土):関東東部第1回評議会(東陽町)
- 4) 9月30日(土)~10月1日(日):YVLF
- 5) 10月28日(土):関東東部部大会(船橋)
- 6) 11月3日~5日:アジア地域大会(香港)
- 7) 10~11月未定:第88回「神田川船の会」
- 8) 11月18日(土):関東東部第2回評議会(東陽町)
- 9) 11月26日(日):熱海クラブ創立60周年記念例会
(樋口 記)

◆木村担当主事交代のお知らせ

2018年4月以来、担当主事としてお世話いただいた木村卓司様がこのたび退職されることになりました。後任は、柳原みずき様です。あせらずクラブに馴染んでいただき、強みを生かしてご活躍ください。

木村様には、持ち前の体力とIT技術力により多大な貢献をしていただきました。とくに神田川船の会でのバックオフィスでの活躍、コロナ禍のなかでのZoom会議設定など、高齢化が進むクラブの面倒をみていただきました。厚く御礼申し上げますとともに新しい職場での活躍をお祈り申し上げます。(樋口 記)



Viva Classical

春は花、セレナードの季節

「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」



W. アマデウス・モーツァルト作曲 (1756~1791)

セレナード 第13番 ト長調 K.525 (1787)

「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」

指揮: カール・リステンパルト (1900-1967)

ザール放送室内管弦楽団 (1960)

セレナードは中世、ルネッサンス時代が起源で、寒くない季節の夜、野外、恋人の部屋の窓の下で歌ったり、弾いたりする甘く美しい曲だったそうです。

18世紀モーツァルトの時代になりますと、王侯貴族の夜の祝宴でも演奏される曲になりました。彼が作曲した13曲のうち最もポピュラーな「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」は、晩年31才の夏ウィーンで作曲されました。

(当時「セレナーデ」は比較的大編成で、屋外で演奏されることが多かったのに対し、「ディヴェルティメント」という小編成で室内での演奏に適した曲もありました)

モーツァルトは、晩年(30才代)になるにしたがって、やさしくてシンプルなメロディーと和音になる傾向にあります。だから耳に快いのかもかもしれません。

曲は4楽章からなり、第1楽章が超有名ですが、私は第3楽章「メヌエット」の中間部が好きです。メロディーがなだらかなで、まるで雲の上に寝転がってずっと漂っていたくなるような気持ちになります。この至福の時こそモーツァルトの美の極致ではないでしょうか。

推奨 CD: 子供のころから何となく親しんだ曲ですが、初めてじっくり聴いたのは高1の時です。近所の散髪屋さんで流れていた FM 放送が頭書のレコードでした。いま聴き直すと、飾り気のない朴とつとした「田舎そば」のような味わいです。なかなか渋い! 最近? の録音では、バーム/ウィーンフィル(1974)が好みです。(樋口 記)

YMCA コーナー

1. 2月6日に発生したトルコ・シリア大地震の被災者を支援する緊急支援募金を、3月末日を期限に全国YMCAで開始しました。寄せられた募金は日本YMCA同盟が加盟する人道支援を行う国際団体「Act Alliance(アクトアライアンス)」を通して、現地の被災者支援活動のために用いられます

2. 3月11日、東陽町コミュニティーセンター主催による「東日本大震災記念講演会」が東陽町センター及びオンラインで開催され、63名が参加しました。震災当時、仙台の港町閑上地区に居住していた木島上氏(インターサーブ・ホスピタリティ開発事務所代表取締役)から被災体験をお聞きし、地震発生時刻の14時46分に黙祷をささげました。(木村 記)

-----**退任ごあいさつ**-----

私事ですが、3月末をもって東京YMCAを退職いたします。グリーンクラブの担当主事として5年間担当させていただき、誠にありがとうございました。

担当として着任したころには、まだコロナも流行していなかったのも、例会の後のお楽しみ会ではとても楽しくご一緒させていただきました。

コロナ禍によって神田川船の会中止やオンライン例会など前例のないこともたくさんありましたが、皆様と過ごせたこと、また優しく受け入れていただけたこと大変感謝しております。

後任は、語学教育部の柳原みずきが務めます。末筆ながら、皆様のさらなるご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

木村卓司

-----**新任ごあいさつ**-----

東陽町語学教育センター(子どもたちの英語スクール)で勤務しております柳原みずきと申します。

2021年まで10年間、にほんご学院で勤務しており、その際に何度か神田川船の会でグリーンワイズの皆様には大変お世話になりました。

この度、グリーンワイズの皆様とワイズメンズクラブという場で共に活動させていただくこととなり光栄です。

わからないことばかりで皆様にはご迷惑をおかけしてしまうとは思いますが、東陽町の地から世界を見つめ、YMCAを支える一員としてご一緒させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお祈り申し上げます。

柳原みずき

